

CELERY

ゼロリ

2008
No.69

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌



特集 1

学部展望 ~ 学部長インタビュー ~

特集 2

発達支援センター開設



Welcome to Our Seminar
わがゼミ案内

WAGAZEMI DATA

短期大学部 キャリア開発学科
日野ゼミ(財務会計論)

2年生 29名
(女子29名)

ひの いっぞう
日野 修造 准教授

プロフィール

2006年度より本学にて会計学を教える。福岡県立高校教諭を経て、研究者を目指し大学院に再入学。北九州大学大学院経済学研究科修士課程修了の後、福岡大学大学院商学研究科博士課程に進む。その後、福岡国際大学助教授を経て現職。ただ今、博士号取得に向けた研究論文作成中。学生からは「名前を覚えるのが早い」と評判。



休むな!
遅刻するな!
(日野先生の口癖)

会計表から世の流れを読み解く力の育成

貸借対照表、損益計算書など、財務報告に必要な不可欠な諸表の分析を通じ、ただ数字を追うだけではなく、国際会計基準への収斂(コンバージェンス)など、大きく変化していく会計の現場に対応できる人材を育成する。



「今の発表について、それぞれ議論してみろ!」机の配置がコの字型に変えられたゼミ室で、日野先生の鋭い視線が光ります。スーツに身を包んだ学生たちの表情も、真剣そのもの。活発なディスカッションは、「お金」の流れから、企業の状況を分析するための訓練です。

日野ゼミは、1年の後期から1年半開催されます。最初の1年間は、日商簿記検定3級ないし2級合格に向けての講義が中心。2年の後期からは、簿記検定3級ないし2級程度の難易度の参考図書に基づいた研究発表が始まります。

研究発表では、担当者による発表を終え、ディスカッションが始まりますが、研究を始めたばかりの学生たちには分からないことだらけ。何から質問したらいいか分からない!という状態の学生たちに向け、先生は、発表のポイントになる単語を指摘し、議論を促します。「繰延税金資産」など、具体的な単語を提示することで、着眼点に分かりやすくしてくれるのです。最初は緊張感が張り詰めています。時間が進むにつれ、徐々に雰囲気や和らいでいきます。先生が提示した議題について解釈を摺り合わせる学生たち。その様子を見守る先生の視線は、授業開始直後の鋭いものから、保



護者のような優しさを感じさせるものへと変わっていました。

簿記検定3級に合格することが、先生とゼミ生の約束です。学生には、「10年後の自分に、今の自分を誉めてもらえるような生き方をして欲しい」という日野先生。「簿記検定3級合格」という目標には、実用性だけでなく、学生たちに、達成感や自信を実感してもらおう意味もあるのです。検定が近づくと休暇期間中でも大学に来て、自習中の学生に補習授業をしてくれるそう。学生たちは、「3級取れなきゃ単位やらんぞ!」とハツパを掛けられることもしばしばですが、「焦るけど、目標がはっきりするからヤル気が出た」と、先生の指導の効果を実感しています。また、検定に向けて先生と共に努力した経験が自信になり、企業での採用試験の際も質問に答えやすいのだとか。

高校教員をしながらも研究者への夢を諦めず大学院へ進学した先生自身の「諦めなければ夢は叶う」という思いが詰まった指導に、真剣に応える学生たち。社会に出て、新しい目標に向かって挑戦していく元気な姿で、先生の「思い」に応えてくれることでしょう。

いつまでも若々しくいてください!!





01

01 わがゼミ案内

短期大学部 キャリア開発学科
日野ゼミ



05

03 特集 1

学部展望～学部長インタビュー～

05 特集 2

発達支援センター開設



06

06 【在学生のページ】

サークル紹介 吹奏楽部

07 内定者インタビュー



08

08 【卒業生のページ】

OB・OG MESSAGE



09

09 EVENT & NEWS

学内の行事
受託研究・研究助成等採択状況
表彰
教員の出版物紹介



12

CELERY



● 学部展望 学部長インタビュー
● 発達支援センター開設

【今月の表紙】

秋のやわらかな光を浴びて
歩く学生たち。
夕暮れの学園風景

～学部長インタビュー～



21世紀型

管理栄養士養成のために

吉岡慶子 栄養科学部長

平均寿命世界一を誇る長寿国、日本。その一方で、肥満や高血圧、糖尿病や脳卒中など、生活習慣病が急増しており、病気の治療や予防に栄養学を取り入れ、食生活を見直そうとする動きが広がってきました。21世紀型管理栄養士養成を目指す取り組みを、学部長・吉岡慶子教授に聞きました。

積極的にFDを推進して
より質の高い
管理栄養士を養成

平成20年4月から、健康の維持・増進及び肥満症、糖尿病、高血圧症、脳卒中など生活習慣病対策として、特定検診、特定保健指導が義務づけられるようになりました。こうしたなかで、食生活を見直す保健指導を行い、医療の現場ではチーム医療の構成員として活動するなど、管理栄養士の活躍する場所は大きく広がっています。

より質の高い管理栄養士を養成するために、国家試験制度も大きく変わりました。こうした改革にいち早く対応するために、本学部では、カリキュラムの再編成をはじめとする新制度の導入を行っています。

具体的には、管理栄養士試験の高い合格率を恒常化するために、(1)学内に対策室を設けて年間計画を立てる、(2)e-learning(イーラーニング)を整備して、学生の自学自習を支援する、(3)成績が下位の学生への特別指導を実施する、の3つの取り組みを行い、成果を上げています。平成19年度の合格率は94・4%、20年度は93・4%で、学生数200名以上の管理栄養士養成校の中で全国トップクラスの成績を維持しています。

より実践的な教育を目指して、平成18年度に、文部科学省による大学改革推進事業「特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」に、本学部の「21世紀型管理栄養士養成システムの構築」と題したプロジェクトが採択されました。それに伴い、19年度からは、

従来医学部の研修で行われていたSP(模擬患者)を導入した授業を実施しています。

今年12月には本学健康増進センター内に医療施設として「栄養クリニック」を開設し、主に肥満症や生活習慣病を中心とした診療を行い、地域医療への貢献と

管理栄養士教育の場といたします。メタボリックシンドロームの予防や病態改善のために、栄養科学に基づいた保健指導を行い、学生にとっては学外臨地実習事前教育として、生活習慣病患者の栄養ケアのための実践力を身につけることとなります。

このように、学生の教育の充実を図り、栄養に関する高度な知識のみならず、総合的栄養管理能力を兼ね備えた専門性の高い実践力のある管理栄養士の養成を目指しています。

中村スプリットを
原点に!

管理栄養士は人を対象とした仕事であるため、高い倫理観と使命感に加え、幅広い教養と豊かな人間性が要求されますので、本学の建学の精神を踏まえ、人間教育が重要と考えます。

学園祖・中村ハル先生の信条である「努力の上に花が咲く」という中村スプリットを育み、どのように根付かせ、どのように進化させていくかが大切なことと確信しています。

Keiko Yoshioka

プロフィール

よしおか・けいこ 1965年女子栄養大学卒業。九州大学より農学博士を取得。1965年中村学園大学助手、助教授を経て、1998年より栄養科学部教授。1988年4月～1989年3月カナダプリティッシュコロンビア大学、米国サウスカロライナ州立大学にて外国研修。2004年4月～2008年3月図書館長。専門は調理科学、食機能栄養学。



最も注目を集めている取り組みのひとつ

「FD (faculty development)」。

教育と研究の活性化、授業の改善を含めた

教員の資質・能力向上のための活動です。

人間発達学部学部長・福田伸光教授は、

FDをどう捉え、また、人間発達学部において

どう生かそうと考えているのでしょうか。

ピアニストでもある福田教授ならではのFDを聞きました。

福田伸光

人間発達学部長

時代の流れに乗りながらも

「中村らしさ」を大切に

常に自己評価することが
成長につながる

大学に限らず、社会のすべては変わっていく。常に変化に対応し、よりよく変わっていくことこそがFDだと思っています。

変化への対応は大変難しいことです。常に他のものの良いところを参考にするという精神でなければ出来ません。瞬間瞬間の評価・反省の連続です。

私自身は、幼い頃からピアノを弾いてきました。練習は自己評価・試行錯誤の繰り返しですから、自然と、評価の訓練ができたように思います。私の評価基準は、永遠に満足しないこと。何かが終わっても「できた!」とは思わず、「次の目標」を考えています。達成感は大切ですが、満足してしまったり、そこで発展が止まってしまいます。

FDは自らを変えようとすること

また、私はかなりの楽道家。何があっても「何かすれば何とかなるだろう」と思うように体が出来ているんです。

だから学生にも「自信を持って勉強なさい、勤勉でありなさい」と言っています。出来ないことや知らないことがあるのは当然。ピアノは練習してこそ上達します。ほかのことも

同じ。目標に向かって動いていれば、必ず答えに到達します。

そして、何事も「好きになる」が大切。演奏会で演奏するとき、今弾いている曲が一番好きだ、と思って弾いています。嫌いではない仕事も出来ませんからね。物事のマイナスマンばかり見るのではなく、「プラス」を並べることに発展があります。新しい環境や人

仕事に出会うたび、それを好きになるう、出来るようになるう、と心が動く。その達成のため、常に自分自身を変えていく。これこそ、FDではないでしょうか。

現在、教職員の皆さんとともに、教員や保育士を育てる人間発達学部の目的に沿うシステムを模索しています。時代や、学生の気質や好み、能力は変わりますから、それに対応できる、よりよいシステムを考えなければなりません。時代の流れに乗りながらも、「中村らしさ」を最大限に引き出して活力ある学部にしていきたいですね。



Nobumitsu Fukuda

ふくだ・のぶみつ 1964年長崎大学学芸学部音楽科、1968年ウィーン国立音楽アカデミー卒業。ピアノ奏者、各コンクール審査員として活躍すると共に、学生への演奏指導も積極的に行う。福岡教育大学学部主事を経て、2005年4月より本学に赴任。2008年4月より本学人間発達学部学部長就任。ピアノ演奏、音楽解釈、表現についてのゼミを担当。夢は「死ぬまでピアノいじさん」。

PROFILE

大学の地域事業として
行う「発達支援」

「発達支援センター」は子どもの発達に関する基礎的・臨床的研究と教育方法の開発を目的に、平成20年10月1日に開設されました。保育や教育の現場にいる保育士・教員の支援や育児中の親子への支援も行うなかで、教育現場に巣立つ本学学生の実践力を身につける場としても機能させたいと思っています。

センター自体は新設ですが、「発達支援」の取り組みは以前から行ってきたです。4年前に本学に着任して以来、私は毎週火曜に学部生・院生を中心にした「肢体不自由発達障害動作訓練会」と、院生・教員を中心にした「障がいを持つ



子どもの母親の集団心理療法」を続けてきました。学内では準備委員会が組織され、先進地域への視察を行うなどして、話し合いを続け、10月開設の運びとなりました。

「子育て支援」と
「発達障害支援」
2本の柱を両輪に活動

当センターの活動は大きく2つの柱から成り立っています。一つは「保育・教育支援部」。こちらは本学の授業の一環として、育児中の親子に定期的に学校に来てもらい、学生たちも加わりながら子育て支援にあたらうとするものです。中

中村学園大学ならではの「発達支援」を目指す
発達支援センター開設

10月1日「西6号館」に開設

常識や価値観が崩れてしまった現代の社会で、子どもに対してどう接すればいいのか、何が正しいと教えればいいのか、親たちは迷い続けています。家庭だけでなく、保育や教育の現場も悩んでいます。こうしたなかで10月1日に開設された「発達支援センター」とはどんな施設なのでしょう？センター長の昇地勝人教授に、今後の活動が期待される同センターの特徴と役割について伺いました。

発達支援センター センター長
昇地 勝人 教授

しょうち・かつと 昭和18年生まれ、福岡県出身。九州大学大学院修士課程修了、教育学博士。福岡教育大学助手、講師、助教授、教授を経て、本学着任。専門は障害児心理学。日本特殊教育学会常任理事、日本リハビリテーション心理学会理事、福岡市適正就業委員会委員長を兼任。



目的としています。同時に、どうすれば障がいのある子どもの能力を伸ばしていただけるのか、その教育方法を開発していくとするものです。

学部の先生方の協力を得て、より専門的な公開講座を開き、悩むだけでなくどうすればいいのかをともに考えていきたいと思っています。そうしたなかで、より効果の高い教育方法を開発することを目指します。

私の専門は障害児教育ですが、最近、「発達障害」と言われる子どもたちの問題が大きく報じられるようになってきました。どれくらいの割合かというところ、現在の小学児童の6・4%は発達障害なんですね。幼稚園・保育園での割合もほぼ同じくらいなのに、小学校ですらで始まった特別支援教育が、幼稚園・保育園

ではまだ十分に行われていないのが現状です。私たちの活動が、こうした現場の手助けとなり、行政を動かして保育園・幼稚園における「特別支援保育」誕生のきっかけになれば、と考えています。

以前勤務していた附属幼稚園の園長を3年間務めさせてもらって、子どもたちと直接接することができて本当に良かったです。たとえば玉入れ。3歳児は玉を持って歩いて行き、前方的に玉を入れるだけ、4歳児は前方的に真直に玉を入れるだけ、5歳児になつてやつと放り投げて玉を入れることができるようになるんですよ。「発達段階」の違いに感動するとともに、こうした大切な1年1年を、障がいのある子どもない子ども、それぞれに力を伸ばしていける場を整備できれば、と思いますね。

Circle紹介



吹奏楽部

部員数 / 43名

部長 / 山下光浩 (人間発達学部2年生)

防音室に入ると、それぞれ個人練習に真剣に取り組んでいる姿が見えます。9月27日の老人ホームでの演奏会が近いとあって、よりいっそう練習に力が入っているようです。今回老人ホームで演奏するのは、「鳥唄」「上を向いて歩こう」「涙そうそう」「赤とんぼ」など。おじいちゃんおばあちゃんに楽しんでもらえる曲を中心に選曲しています。

こうした演奏活動は2か月に1回ほど。11月の学園祭(霜月祭)や5月の博多どんたくのパレードにも参加し、積極的に活動を行っています。「自分たちで音楽を楽しんでいますし、たくさんの人に少しでも音楽の楽しさを伝えられれば」と話すのは、部長の山下光浩さん。

山下さんは高校時代から吹奏楽を続けていますが、大学に入って念願のトロンボーンを始めました。部員の半分は初心者で、先輩に教えてもらいながら演奏法を覚えます。音が出せるようになったら、演奏会にも積極的に参加。

毎週火曜と木曜、16時半から19時までが活動時間ですが、各自自由に練習できるよう、部室はいつでも使うことができます。「中学からトランペットを吹いています。トランペットが大好きで、大学の吹奏楽部だけでなく一般のバンドにも入っています。大学は先輩と後輩がとても仲がいいので楽しいです」と1年生の河野晴美さん。

「音楽を自由に楽しめる雰囲気」がステキな吹奏楽部。山下さんによると、みんなが仲良くしてこそ、いい音が奏でられるのだそうです。演奏会で拍手をもらい、良かったと言われた感激をバネに、これからも成長を続けていきます。

みんな仲が良いから、いい音も出せる。
自由な雰囲気の中かで、音楽を楽しんでいます。



老人ホームでの演奏会を直前にひかえ、練習に熱がこもる吹奏楽部のメンバーたち。自らも音楽を楽しみ、聞いてくれる多くの人に音楽の楽しさを伝えたいと考えています。



大学で一番得たものは、 人とのつながり。 社会人になっても 人とのご縁を大切に 働いていきます。

みずほ銀行大分支店
特定職(窓口・事務コース)
流通科学部 4年生
横山真美さん



大学1年生のころから将来を考え、学内の資格支援講座などを利用して、MOS検定やカラーコーディネートの資格を取得したという横山真美さん。就職活動の間に自分を見つめ直し、家族のありがたさに気付いた横山さんは、改めて大分へのUターン就職を決意します。こうした努力が実り、みずほ銀行大分支店への就職が内定しました。

3年の10月から、学内の就職説明会が始まりましたが、まだまだ就職への実感が湧きませんでした。でも、年明けて2月になると、毎日のように企業説明会に参加。多いときで1日に3社！参加した企業については、1社1社、ノートにまとめていきました。

企業説明会と同時に就職試験が始まり、試験を受けては落ちて、の繰り返し。通れば通るで、迷いが出てきました。多くの企業がある中で、やりたいことを仕事にするのか、プライベートと仕事をきちんと分けるべきか、悩みが深くなってきました。友達とも励まし合っていたのですが、そんなときに「あなたが出した答えを応援するよ」と言い続けてくれたのが両親でした。本当に心の支えになりました。

この時出した答えが、プライベートと仕事をきちんと分けつつも、人とのつながりを大切に、責任が持てる仕事に就きたいということでした。それと同時に、親のありがたさを実感し、大分にU

ターンできたらと思うようになりまし。入学して寮に入りたてのころ、ホームシックで毎日泣きそうだったことも思い出して……(笑)。地元で働くことは、家族も近くにいるので、とても安心感

があります。社会人になったら両親に恩返ししたいと思っています。Uターンを決意してから、何度か就職課に相談に行きました。そうしているうちに、みずほ銀行大分支店での募集について大学からご紹介いただき、是非チャレンジしてみようと考えました。さらに、実際に職場見学に伺って、「ここで働きたい」と強く思うようになりました。なにより働いている人たちがとても魅力的に見えたのです。私が大学で第一に得たものは「人とのつながり」です。今までもこうした人との出会いやつながりを大切にしてきたつもりですし、これからもそうでありたい。銀行は人を想う気持ち、人とのご縁を大切に思う場所だと思っています。こうした場で働けることをとても幸せに思っています。

内定までのスケジュール

- 2007.10 大学内で就職説明会に参加
- 2008.1 約3ヶ月で200社近くエントリー自己分析を徹底的にする
- 2008.2~3 企業の説明会に参加(多く1日に3社)就職試験を受ける
- 2008.5 大学を通じてみずほ銀行へ応募
- 2008.6 みずほ銀行、選考開始試験、面接後、内定

これからの就職活動支援スケジュール

企業系	日付	内容
大学生	11/7(金)	セミナー 内定者体験談
	11/14(金)・21(金)・28(金)	SPI 対策講座(3週連続)
	12/5(金)	説明会 求人票の見方
	12/12(金)	説明会 直前対策
短大学生	11/10(月)・17(月)・12/1(月)	SPI 対策講座(3週連続)
	12/6(土)	集団模擬面接(Hの学生のみ)
	1/19(月)	説明会 就職活動のまとめ

栄養士系	日付	内容
大学生	12/11(木)	説明会 事務手続き・学校推薦・自主実習について
	12/13(土)	集団模擬面接
	12/18(木)	セミナー 内定者体験談
	1/15(木)	セミナー マナー・面接対策の基本
短大学生	12/3(水)	説明会 事務手続き・学校推薦について
	12/17(水)	セミナー 内定者体験談
	1/21(水)	セミナー マナー・面接対策の基本

幼保教員系	日付	内容
大学生	11/27(木)	説明会 就職 DVD、自主実習
	12/4(木)	教員採用模擬試験(小学校教員、中学・高校家庭科教員の進路希望者が対象)
	12/19(金)	セミナー 内定者体験談
	3/6(金)	教員採用模擬試験(小学校教員、中学・高校家庭科教員の進路希望者が対象)
短大学生	11/7(金)	説明会 就職 DVD、自主実習
	1/20(火)	セミナー 内定者体験談



子どもの頃から乗り物飛行機が好きだったという栗山さん。大学に入って将来を考えたときに、「漠然と好きだった『飛行機』に関わる仕事をしたい」と改めて思ったのだとか。3年生の夏から就職活動を開始し、希望通り日本通運(株)航空事業部に入社。現在、福岡空港での輸送業務に日々勤しんでいます。

現在、輸送カスタマーサービス課に所属しています。こちらは、輸送業務にかかわる書類作成や交渉など、海外に荷物を送り出す手続きを行う部署。書類のほとんどは英語ですし、トレードターム(価格条件)など覚えなければならな

少しきつい状態に自分を追い込まないと仕事は覚えなれないと思う。自分なりのノウハウができれば一気に楽になります。



日本通運(株)航空事業部
輸送カスタマーサービス課
2006年 流通科学部
流通科学科卒業 **栗山晃太郎さん**

いことも多く大変でしたが、自分なりのノウハウができると楽になりました。
毎朝7時過ぎには出社。朝一のフライトに間に合うように書類を用意しなければなりません。朝の荷物はイチゴなど、生鮮品が多いですね。一段落するのが9時過ぎで、続いて、半導体や電子部品など、一般の荷物を送り出す手続きをします。これは翌日のフライト分ですから、並行して翌日の朝一の準備と個人のお客様からの電話に対応します。

新入社員に対して思うのは、とりあえず電話を取ってほしいです(笑)。特に海外からの電話、誰だっけと緊張しますが、電話に出なければいつまでも仕事を覚えられないままです。電話に出て答えられなくても、それを自分で調べたり、先輩

に聞いたりして知ることができれば次には自分で対応できるのだから。ちょっと無理しても自分をきつい状態に追いやる気持ちは大切だと思えます。失敗するなかで、仕事を覚えてほしいですね。

僕も1年目にミスをして、お客様に運賃・保険料が余分にかかってしまいそうになったことがありますが、おかしいと思って調べてみると、僕の入力ミスだったんです。このときは急いで対応することで、なんとかお客様にご迷惑をおかけせずに解決できましたが、あれからチエックには人一倍、気を付けるようになりました。

就職活動は3年生の夏休み前から始めました。エントリーシートも面接も、熱意だけではなく人と違つ切り口を意識しました。たとえば、「御社のこの部分に、自分のこうした面が生かせるのではないか」のように、より具体的な表現を工夫。僕は佐原先生のゼミで、卒論のテーマも「国際航空貨物」。希望業種とリンクしていたので、企業研究や業界研究がそのまま就職活動にも使えて良かったです。卒論と就職活動はぜひリンクさせることをお勧めします。

将来は、子どもの頃から好きだった飛行機に関わる仕事で、海外に行きたいという思いがあります。海外研修員として、憧れのオーストラリアに派遣されるように頑張りたいと思っています。

秋、到来!



酷暑・猛暑が過ぎ秋を迎えると、下位年次学生の企業向け就職活動が動き始めます。また、卒業年次学生の就職活動の追い込み期もあります。この時期に思うことは、下位年次生には「自分のことを語る準備を!」、卒業生には「まだまだこれから!」ということ。いろんな業界や職種で若い人材が求められています。世の中で一番さびしいことは仕事のないことであるとか、さびしい人生を選択するのは想像以上に大変なこと。真剣に、活動に取り組みましょう。やればできる!

「地産地消フォーラムIN福岡」

開催

平成20年9月17日、西4号館2階4201講義室におきまして、「地産地消フォーラムIN福岡」畜産物直売の可能性」が開催されました。このフォーラムは、各地の農畜産物直売所の成果と課題を学びながら、九州内の直売所の独自性・先進性を検討し、さらなる発展を目的に開催されたもので、会場には200名を超える方々が集いました。はじめに、本学流通科学研

究所長の甲斐教授より基調講演があり、ホスピタリティ機能を切り口に、直売所における畜産物販売の重要性と地域活性化について報告されました。

次に、農畜産物直売所運営者による事例報告では、「伊都菜彩」店長・小金丸肇氏、「あんずの里市」組合長・井ノ口ツヤ子氏、「道の駅うきは」部長・麻生幸徳氏から、九州域内における直売所運営

の実情が報告されました。また、続いておこなわれたパネルディスカッションでは、福岡県農林水産部の行徳政比古氏とJA福岡中央会の古賀美智子氏を加え、流通科学部・片山教授のコーディネートのもと大盛況のうちにフォーラムは幕を閉じました。

WEB履修登録が始まりました

平成20年度から、WEBによる履修登録がスタートしました。学生は、パソコンから履修登録を行います。画面には自分が履修できる科目のみが表示され、その中から受講希望の科目を選んでいきます。また、履修登録に不備があると、画面に「履修エラー」が表示されますので、履修登録中にミスの修正が可能です。

さらに、後学期からは、学外からのアクセスも整備されました。履修修正受付期間内にアクセスすれば、自宅からでも履修修正ができます。

履修登録がWEBになったことにより、自分の空いている時間帯に考えながら登録作業を行えるようになりました。今後、WEB履修登録が定着していくと思われまので、さらに、学生にとって分かりやすく、使いやすいものにしていくため、改善を重ねていきます。

履修登録の際、学生は、「Zportal」からログインします。ZportalのトップページにWEB履修へのリンクがあります。問い合わせは学修支援オフィス（教務課）まで。



中村学園のホットな情報をお届けします。

EVENT & NEWS

平成20年度WEB履修スケジュール

- 前学期** 在學生WEB履修..... 3/24(月)~ 3/28(金)
編入生WEB履修..... 4/3(木)
新入生WEB履修..... 4/4(金)~ 4/5(土)
- 後学期** 後学期履修修正期間... 9/1(月)~ 9/5(金)

WEB履修登録画面

履修科目	履修科目名	履修科目番号	履修科目名	履修科目番号
1	英語	101	英語	101
1	英語	102	英語	102
1	英語	103	英語	103
1	英語	104	英語	104
1	英語	105	英語	105
1	英語	106	英語	106
1	英語	107	英語	107
1	英語	108	英語	108
1	英語	109	英語	109
1	英語	110	英語	110
1	英語	111	英語	111
1	英語	112	英語	112
1	英語	113	英語	113
1	英語	114	英語	114
1	英語	115	英語	115
1	英語	116	英語	116
1	英語	117	英語	117
1	英語	118	英語	118
1	英語	119	英語	119
1	英語	120	英語	120

EVENT & NEWS

生ゴミを畑の肥料に有効利用！

〜 食物栄養学科

短期大学部食物栄養学科では、調理実習で出た生ゴミをダンボールコンポストによりEM処理した堆肥を作り、これを使って野菜を育てる取り組みをしています。平成20年度、食物栄養学科1年生は、前期の調理実習で出た生ゴミをEM処理してきました。

9月10日、まずは野菜を植える前の畑作りがおこなわれました。畑をたつぷりと耕したあと、生ゴミをEM処理したものを土に混ぜ、野菜を植える準備がされました。翌週9月17日には、大根・かぶ・

高菜・水菜・春菊・ほうれん草などの種まきと、キャベツ・セロリ・ブロッコリーの苗が植えられました。

EMとは Effective Micro-organisms(有用微生物群)の頭文字。生ゴミのEM処理とは、

調理で出た生ゴミを微生物によって発酵させることを言い、土に混ぜると良質な堆肥になります。米ぬか・油かす・魚粉などを混ぜ合わせた粉末「EMぼかし」を生ゴミに混ぜて発酵させます。家庭でも、簡単に生ゴミをEM処理することが出来ます。EM処理された生ゴミは、

土に栄養を与える土壌肥料として有効活用でき、ゴミ減量・資源リサイクル・CO₂削減などの観点からも有意義な処理方法とい



えます。生ゴミの有機肥料としての活用を推進する、

短期大学部食物栄養学科の松隈紀生教授は、「栄養士・管理栄養士を目指す人、さらには調理に関わる全ての人は、安心・安全かつ健康に良い料理を作ることは当然だが、これからは環境に配慮し、生ゴミを出さないようにする努力が必要です。調理で出た生ゴミを堆肥処理して農作物を作り、その野菜で料理を作るという取り組みは、食材を大切に扱う心や食材の知識を育てる食育の勉強にもなります」と話します。

野菜を植えた学生は、「収穫した野菜も、調理した後は肥料にします」と、早くも収穫を楽しみにしていました。



福岡小児糖尿病サマーキャンプに参加

〜 栄養科学部

栄養科学部では、毎年「福岡小児糖尿病サマーキャンプ」に参加し、糖尿病の子どもたちの栄養管理・食事作りを担当するボランティア活動をしています。

今年も8月17日〜24日の8日間、夜須高原福祉村「やすらぎ荘」(福岡県朝倉郡筑前町)におきまして、「第40回福岡小児糖尿病サマーキャンプ」(福岡ヤングホークスサマーキャンプ主催)がおこなわれ、栄養科学部2・3年生の15名が参加しました。糖尿病の子どもたちと1週間生活をともにしながら、健康状態に合わせた栄養管理をします。一日の食事(3食と間食2回)を全て学生が管理し、エネルギーを1400から



栄養科学部学生による調理風景



夕食の献立の一例

2600kcalの7段階に分けて、献立作成をはじめ、食材の発注・検収、調理、食事提供等をおこないます。

これまでに学習した給食栄養管理や臨床栄養学の知識と技術を実践の場で応用する、貴重な体験となりました。自然に囲まれた高原で、子どもたちとじっくり向かいあったサマーキャンプは、未来の管理栄養士たちの力になったことでしょう。

第15回教育ワークショップ

平成20年9月16日、西1号館10階大講義室におきまして、「第15回教育ワークショップ」がおこなわれました。今年のテーマは『FDが大学・短期大学部を変える』。FD推進委員長・藤田教授の挨拶で始まり、藤本学長の基調講演では、大学設置基準の大綱化以降のFD推進の流れ、近年における全国国公私立大学のFD実施状況などの説明を交えながら、点検と評価の重要性、本学におけるFD推進の課題と期待について熱弁



を振るわれました。次に各研究科長・学部長・学科主任・FD推進委員より提言がなされました。今ワークショップより、新たに研究科からの報告が加わり、各部門におけるFDの取り組み、課題、今後の展開が報告されたあと、さらなる教育内容の充実と教員の資質向上への意欲が語られました。

第35回公開講座 開催



今年で35回目となる公開講座が開催されました(統一テーマ「生活の知恵を育む」)。公開講座は、地域との共生という観点から、市民の方々に本学の教育・研究の成果を還元し、交流を深める目的で開催されており、多くの受講者で会場が埋まりました。

- Aコース 「揺れる食の世界 食の安全・安心」**
 9/20
 開講式 大学側挨拶 学長 藤本 淳
 短期大学部食物栄養学科 教授 小田隆弘
 「食の安全について～食品衛生の現状と課題～」
 栄養科学部 教授 太田英明
 「食の安心について～食品表示の現状と課題～」
- Bコース 「豊かな暮らしと流通」**
 10/4
 短期大学部キャリア開発学科 准教授 手嶋康則
 「色彩心理の基礎知識～暮らしに役立つ色のはなし～」
 流通科学部 講師 秋本昌士
 「売れるしくみの作り方～あの商品はなぜ売れるのか～」
- Cコース 「日本の文化と歴史に学ぶ」**
 10/18
 短期大学部幼児保育学科 教授 笠井キミ子
 「童謡漫歩～親子でいっしょに～」
 人間発達学部 教授 佐藤鉄太郎
 「蒙古襲来絵詞と元寇」
 閉講式 大学側挨拶 公開講座委員長 石田梅男

川村真理さん(人間発達学部2年生) サッカーU 20日本女子代表候補に選出



平成20年9月24日～10月4日、サッカーU 20(アンダー20)日本女子代表候補として、本学の川村真理さん(人間発達学部・2年生)がフランス遠征に参加しました。

このU 20日本女子代表チームは、FIFA U 20女子ワールドカップ2008チリ大会に出場するために編成されたチームで、今回のフランス遠征は、11月のワールドカップ本試合の前哨戦ともいえる海外遠征でした。川村さんは、なでしこリーグに参戦する福岡の女子サッカーチーム「福岡J・アンクラス」に所属、日本代表候補としてトレーニングやキャンプに参加してきました。今回の遠征ではフランス女子サッカー1部リーグのチームと対戦し、MFとして得点をあげる活躍をみせました。U 20女子ワールドカップ・チリ大会予選は11月19日から始まり、日本はグループCでカナダ、コンゴ、ドイツと予選を戦います。

オープンキャンパス2008開催



平成20年8月2日、23日の両日、大卒学および短期大学部において、「オープンキャンパス2008」を開催いたしました。大変暑い中、2日間で4,274名の受験生・保護者の方々にご来場いただき、大盛況のうちに無事終了することができました。教員による学部相談コーナー、在学生による学生生活相談をはじめ、模擬授業、推薦入試小論文講座、クラブ・サークル紹介など、



学部・学科や入試の内容がよくわかるイベントが催され、参加者からは「充実した時間が過ごせました」、「中村の特徴がよくわかる内容でした」との声が聞かれました。次回は、春のミニオープンキャンパスを、平成21年3月21日(土)に開催いたします。

国際栄養士会議 横浜で開催 三成教授シンポジウムで講演

大学院生らが研究発表

平成20年9月8日、11日、横浜市におきまして、第15回国際栄養士会議（ICD2008）が開催されました。

この国際栄養士会議（ICD）は4年に1回開催される会議で、今回日本で初めて開催され、各国の栄養士および栄養学者約3200名が日本に参集し、栄養問題・栄養政策・栄養教育・および栄養士活動等に関して研究発表・意見交換がなされました。国際栄養士会議の日本における開催は、他国の先進的な制度、栄養士教育・業務、臨床栄養の技術、疾病の予防方法などをじかに学べるチャンスであり、日本の栄養士教育・業務の飛躍につながる



画期的な機会となりました。

第15回国際栄養士会議のテーマは「人類の健康のために、世界中の栄養士の連携と協力を」。各国の著名な研究者による講演のほか、シンポジウム・ワークショップ・一般演題などが催されました。

栄養科学部の三成由美教授は、シンポジウム「薬膳の健康食」に登場こ

のシンポジウムは小林修平氏（独立行政法人国立健康・栄養研究所元所長）の要請により、健康モデル食としての日本型薬膳を世界に発信するという目的のもと、(財)江頭ホスピタリティ事業振興財団の協力により開催されました。三成教授は産業医科大学産業生態科学研究所・徳井孝先生とともに、韓国・明知大学校食品栄養学科・O Jung Soo 先生、中国・上海中医药大学・Yang Aorong 先生を招聘し、日本・中国・韓国における薬膳の考え方を紹介、世界の栄養政策としての薬膳の可能性などについて議論を交わしました。これは、薬膳科学研究

所による日本栄養改善学会における自由集会での「健康モデル食薬膳」の取り組み、産官学連携事業の取り組みなどによるものでしょう。

一般演題部門では、栄養科学部の矢野治江教授、寺澤洋子准教授、三成研究室より計4つのテーマが採択され、大学院栄養科学研究科・博士前期課程1年生北原詩子さんはテーマ「Japanese Dietary Habits and Dietary Patterns」を、同研究科卒業生・緒方愛子さん（平成20年3月卒業）トヨタ生活協同組合に管理栄養士として勤務（トヨタ「Cross sectional study on Physical Constitution and Nutrient Intakes among Shift Workers at a Jap



anese Automobile Company」をポスターセッションで発表し、他の研究者と交流しました。

国際的な研究発表の場といえども、日本語による発表が多数を占めるなか、三成研究室では英語発表に取り組みました。三成教授は「グローバル時代において、栄養士・管理栄養士は日本だけでなく世界の栄養問題・食糧問題に貢献できるよう研鑽してほしい。本学の卒業生が国際的に活躍し、2012年シドニーでの会議に参加してほしい」と語りました。



平成20年度指導主任研修会

平成20年9月16日、西2号館4階2405講義室におきまして、「平成20年度指導主任研修会」がおこなわれました。中村量一理事長の講話では、日本の政界再編や、世界の経済不安等の社会状況をかんがみたくうえで、本学の課題と将来の方向性を示されました。

城田知子名誉教授による講話「これからの指導主任に期待すること」では、ご自身の中村学園における仕事を通しての体験談をお話いただきました。学園祖中村ハル先生をはじめ恩師の心温まるご指導、当時の学園の行事・授業、寮生活、厳しい経験を積まれた助手・講師時代、地域社会での研究活動など、短大に入学されてから現在までの半生を語られました。

城田名誉教授から教職員へ、「建学の精神は毎日の仕事に重なり合っています」と、日々の指導の大切さを強調され、一層の本学の発展に期待を寄せられました。



受託研究・研究助成等採択状況

アジアにおけるグリーンツーリズム政策と農を活かした観光施設の現状と課題、中国・タイを中心として、



徐 涛 講師

研究者

徐 涛 講師
(大学・流通科学部)
助成団体/北九州市
助成金名称/平成20年度学術・
研究振興事業調査研究助成金
助成金額/978,000円

研究内容

北九州市は、いまやアジアの拠点都市の一つであると同時に、後背地に優良な農地・緑地が存在する理想的な都市であるといえる。このような中、近年は、食の安全・安心に対する国民の関心が高まっており、「食育」という観点からもグリーンツーリズムを活用した都市農村交流の活性化は急務の課題であるといえる。一方、北部九州地域と関係が深い中国やタイでは、自国の主幹産業である農業分野の人的・物的資源を活用した「アグロツーリズム」と呼ばれる観光政策が推進され、観光部門の大きな柱の一つとされている。本研究は、このような状況に鑑み、中国・タイにおけるグリーンツーリズム政策の現状と観光農園等の都市農村交流拠点におけるパークマネジメントの実態を検討し、北九州市における人的交流のグローバル化に対応した都市農村交流・観光政策の在り方を考察することを目的とする。

保育実習指導の効果的かつ組織的な推進に向けた展望と課題 九州管内における保育士養成校・保育現場の実態調査をもとに



那須信樹 准教授

研究者

那須信樹 准教授
(短期大学部・幼児保育学科)
助成団体/社団法人全国保育士養成協議会
助成金名称/平成20年度全国保育士養成協議会
助成金額/300,000円

研究内容

平成18年度と同研究費助成を受けないながら実施された、九州管内における保育所実習にかかる実態調査の実績等をふまえて、全国保育士養成協議会九州ブロック協議会においては、平成20年度より新規事業として、「保育実習研究プロジェクト」が立ち上げられた。今回の研究では、同プロジェクトに参画する複数の保育士養成校教員を中心に、九州管内に所在する各養成校間、養成校 保育現場間における効果的かつ組織的な保育実習指導推進の可能性を探ることを目的とした研究を展開していくものである。



三成由美 教授

研究者

第15回国際栄養士会議「薬膳シンポジウム」
受入先 薬膳科学研究所
(内山文昭所長)
研究代表者 三成由美 教授
(大学・栄養科学部)
助成団体/財団法人江頭ホスビタリテイ事業振興財団
助成金額/700,000円

健康に寄与する薬膳メニューの開発及びその普及活動
受入先 薬膳科学研究所
(内山文昭所長)
研究代表者 三成由美 教授
(大学・栄養科学部)
助成団体/西部ガス株式会社
助成金名称/平成20年度研究助成寄付金
助成金額/1,700,000円

健康増進に役立つ高付加価値食品の開発
研究代表者 三成由美 教授
(大学・栄養科学部)
共同研究者 産業医科大学産業生態科学研究所健康予防食科学研究室・徳井孝孝氏
共同研究者 福岡県食品産業協議会
共同研究者 福岡県生物食品研究所

助成団体/農林水産省
助成金名称/平成20年度食品産業競争力強化対策事業関係補助金
助成金額/6,823,000円

中村学園女子高校ソフトテニス部、全国高校総体個人戦優勝！

平成20年7月28日(31日)、埼玉県でおこなわれた全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会・女子個人戦において、中村学園女子高校ソフトテニス部・嘉数美玖さん(3年)と奥村すずなさん(1年)のペアが全国優勝しました。また、優勝ペア以外にも、前田・柴田ペアが3位、杉本・大崎ペアが5位



入賞と、チーム全体の健闘が光りました。

中村学園三陽高等学校ヨット部、全国高校総体男子FJ級ソロ競技優勝！

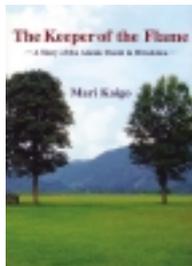
平成20年8月16日(20日)、東京都でおこなわれた全国高等学校総合体育大会ヨット選抜大会・男子FJ級ソロ競技において、中村学園三陽高校ヨット部が全国優勝しました。また、大会初の四連覇がかかる男子FJ級デュエット競技におきましては、惜しくも僅差で4連覇を逃し、準優勝という結果になりました。1996年の創部以来、輝かしい成績を修め続け

る三陽高校ヨット部。今年もプレッシャーに打ち勝ち、全国大会での大きな舞台上で素晴らしい結果を残しました。





著者は、本学教員のみ記載、()内は出版社、発行年月



「The Keeper of the Flame」

飼牛 万里 著
大学・流通科学部・教授
(海鳥社 平成20年7月)

★Pick Up!

- 7/29 読売新聞
 - 8/2 西日本新聞
 - 8/3 産経新聞
 - 8/5 毎日新聞
 - 8/6 KBC九州朝日放送
 - 8/21 朝日新聞
- などで紹介されました！



「管理栄養士技術ガイド」

吉田 弘子 共著
短期大学部・食物栄養学科・講師
(文光堂 平成20年4月)



「高等教育における英語授業の研究 - 授業実践事例を中心に」

津田 晶子 共著
短期大学部・食物栄養学科・講師
(松柏社 平成19年1月)
★受賞しました！
平成20年9月『大学英語教育学会 教育実践賞』受賞！
(表彰団体/大学英語教育学会)



「企業戦略における正当性理論 - レピュテーション経営を志向して -」

山田 啓一 単著
大学・流通科学部・准教授
(芙蓉書房出版 平成20年8月)



「マーケティングと小売商業」

片山 富弘 共著
大学・流通科学部・教授
(五紘舎 平成20年9月)

「2007年度スクールオブザイヤー」受賞！

IC³部門グランプリ、MCAS 部門準グランプリ、
流通科学部が表彰されました

平成20年7月、本学のマイクロソフト認定資格 (MCAS) 取得および IC³ (アイシースリー) 資格取得の取り組みが、試験運営事務局である株式会社オデッセイコミュニケーションズより、2007年度スクールオブザイヤー受賞校として表彰を受けました。

この表彰制度は、全国の教育機関を対象にしており、ワード・エクセル等の各アプリケーションソフトに関してのスキルを認定するパソコン資格である MCAS 部門と、IT スキルの基本能力を総合的に示す世界共通の資格である IC³部門の2部門において、受験者数が最も多かった教育機関をグランプリとして表彰する制度です。2007年度、本学は、IC³部門でグランプリを受賞、MCAS 部門で準グランプリを受賞しました。

本学では、2002年度より流通科学部にて MCAS 試験の資格取得を目標としてスタートし、2007年度からは、“IT に関する幅広い基礎知識の習得”を目標に、IC³資格取得に取り組んでいます。

また、これらの資格試験が、学内受験できる環境整備に加え、カリキュラムでは実務に必要な文書作成・表計算・プレゼンテーションなどの基礎能力の習得を目標としています。IC³やマイクロソフト認定資格の取得過程で習得した総合的な IT スキルは、流通業やマーケティングなどに関連する流通科学部の専門科目などの講義をはじめ、実習や演習などにも活用しています。

このような取り組みを背景にした流通科学部の高い資格試験受験率・資格取得率が、今回の受賞につながりました。

- 表彰名 2007年度スクールオブザイヤー
- 表彰団体 株式会社オデッセイコミュニケーションズ



流通科学部・財部忠夫学部長(右)
流通科学部・田所耕哉助手(左)

「薬膳科学研究所
発刊にあたって」

研究紀要第1号」

薬膳科学研究所は食と健康に関する学問体系を構築するために平成16年4月に開所しました。開所に当たっては皆様方のご理解とご鞭撻を戴きましたことに深く感謝しております。開所後は、共同研究先の模索、外部研究費の獲得に限られた時間と人数で実施できる研究テーマの設定などに奮闘し、平成18年には日本初である大学発の博覧会・薬膳エキスポの開催がありました。この年を契機に研究設備・研究体制の充実を目指し、各研究部門でコアになる研究基盤の構築が始まり、その研究成果の紹介として平成19年度に

薬膳科学研究所・研究紀要を創刊いたしました。最先端のジャーナルでは伝統的な食事の健康効果が凄まじいスピードで科学的に解明されており、それを目指して年刊行書籍として充実させていく所存であります。
(薬膳科学研究所長・内山文昭)



第42回 霜月祭

W A ~手と手を合わせて~

駐車場はありませんので
公共交通機関をご利用ください。
西鉄バス「中村大学前」下車
地下鉄七隈線「別府駅」下車

10/31 Fri
13:00 ~ 18:00
オープニングセレモニー

和太鼓やダンス、各サークルが学園祭のスタートを
華やかに彩ります+

NEW なかリンピック

北京に続け!! たいしー! 競技が盛りだくさん
金メダルは誰の手に?!

NEW ミスキャンパスコンテスト

中村の美女決定戦! No.1に輝く美女は!?

NEW ミスカマ&宝塚(女装・男装)
コンテスト

ミスカマは男性が女装して可愛らしさを、宝塚は女性が
男装してかっこよさを競い合います!!

NEW ダンスコンテスト

今宵、ハイレベルなダンサーたちが中村を熱くする!

NEW 抽選会

豪華賞品が当たるチャンス!!
是非参加して下さいね

11/1 Sat
10:00 ~ 18:00

6大学合同スタンブラリー
福岡大学・九州産業大学
福岡女学院大学・福岡女子大学
筑紫女学園大学・中村学園大学
豪華賞品が盛りだくさん!!
6大学制覇しよう!!

11/2 Sun
10:00 ~ 19:00

速水もこみちトークショー

18歳の時にスカウトされ高校時代からモデルとして活動。
2002年ドラマ「逮捕しちゃうぞ」で俳優デビュー
身長186cmの高身長と小顔で8等身のイケメンをどうぞご覧下さい。
開場 14:30 / 開演 15:30

BEST♥NAKAアップル

中村限定カップル企画! 幸せカップルになる秘訣が
分かるかも?! 会場のみんで投票しよう!!

王子様コンテスト

王子様候補10人! あなたの王子様は誰...♥

子ども向け企画

中村アドベンチャー

学内サークルPEC・ペクによる劇などの子ども向けの催し物が盛りだくさん!!

のびのび広場&手作り工作

広い空間に落書きをできる「落書きルーム」、家で簡単に作れる
リサイクル品での手作り工作教室など随時行なってます。

**この他にも楽しいイベント
盛りだくさん!!**

続きはこちらへアクセスしてね!!
<http://hp41.0zero.jp/842/nakamura2008>





中村学園大学
中村学園大学短期大学部

広報誌セロリの定期購読について

定期購読をご希望の場合は、購読料(2年分)として郵便小為替1,200円分と、郵便番号・住所・氏名・電話番号を書いた紙片を同封の上、学事課宛にお送りください。なお、広報誌の発行は、年4回(4・7・10・1月)となります。

[申込み先]

〒814-0198福岡市城南区別府5-7-1

中村学園大学 学事課「広報誌定期購読申込」係